

2013年3月期第1四半期 決算説明資料

米国会計基準 (US GAAP)

NOMURA

野村ホールディングス株式会社

2012年7月

© Nomura

本資料は、野村ホールディングス株式会社が、米国会計基準による2013年3月期第1四半期の業績に関する情報の提供を目的として作成したものです。

本資料は、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的として作成されたものではありません。売付または買付の勧誘は、それぞれの国・地域の法令諸規則等に則って作成・配布される募集関連書類または目論見書に基づいて行われます。

本資料に掲載されている情報や意見は、信頼できると考えられる情報源より取得したものです。その情報の正確性および完全性を保証または約束するものではありません。なお、本資料で使用するデータ及び表現等の欠落、誤謬、本情報の使用により引き起こされる損害等に対する責任は負いかねますのでご了承ください。

本資料のいかなる部分も一切の権利は野村ホールディングス株式会社に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、当社の書面による承諾を得ずに複製または転送等を行わないようお願いいたします。

本資料は、将来の予測等に関する情報(「将来予測」)を含む場合があります。また当社の経営陣は将来予測に関する発言を行うことがあります。これらの情報は、過去の事実ではなく、あくまで将来の事象に対する当社の予測にすぎず、その多くは本質的に不確実であり、当社が管理できないものであります。実際の結果や財務状態は、これらの将来予測に示されたものとは、場合によっては著しく異なる可能性があります。したがって、将来予測は、過度に信頼すべきではなく、不確実性やリスク要因をあわせて考慮する必要がある点にご留意ください。実際の結果に影響を与える可能性がある重要なリスク要因としては、経済情勢、市場環境、政治的イベント、投資家のセンチメント、セカンダリー市場の流動性、金利の水準とボラティリティ、為替レート、有価証券の評価、競争の条件と質、取引の回数とタイミング等が含まれるほか、当社ウェブサイト(<http://www.nomura.com>)、EDINET(<http://info.edinet-fsa.go.jp/>)または米国証券取引委員会(SEC)ウェブサイト(<http://www.sec.gov>)に掲載されている有価証券報告書等、SECに提出した様式20-F年次報告書等の当社の各種開示書類にもより詳細な記載がございますので、ご参照ください。

なお、本資料の作成日以降に生じた事情により、将来予測に変更があった場合でも、当社は本資料を改訂する義務を負いかねますのでご了承ください。

本資料に含まれる連結財務情報は、監査対象外とされております。

プレゼンテーションの概要

- エグゼクティブ・サマリー(P3)
- 2013年3月期第1四半期決算の概要(P4)
- セグメント情報(P5)
- 営業部門(P6-7)
- アセット・マネジメント部門(P8-9)
- ホールセール部門(P10-13)
- 金融費用以外の費用(P14)
- 強固な財務基盤を維持(P15)
- 資金調達と流動性(P16)
- 欧州周辺国へのエクスポージャー(P17)

Financial Supplement

- バランス・シート関連データ(P19)
- バリュースコア・リスク(P20)
- 連結決算概要(P21)
- 連結損益(P22)
- 連結決算: 主な収益の内訳(P23)
- 連結決算数値とセグメント数値間の調整: 税前利益(損失)(P24)
- セグメント「その他」(P25)
- 営業部門関連データ(P26-30)
- アセット・マネジメント部門関連データ(P31-32)
- ホールセール部門関連データ(P33-34)
- 人員数(P35)

決算ハイライト

■ 3四半期連続で黒字を計上

- 収益: 3,693億円 (前四半期比:26%減、前年同期比:12%増)
- 税前利益: 197億円 (前四半期比:68%減、前年同期比:43%減)
- 当期純利益¹: 19億円 (前四半期比:91%減、前年同期比:89%減)

■ ビジネス・セグメントの税前利益は90億円 ~ 厳しい市場環境下、営業部門、アセット・マネジメント部門共に健闘し、全社利益に貢献

- 営業部門: 収益 827億円 (前四半期比:10%減) 税前利益 122億円(前四半期比:40%減)
 - ✓ 主にマーケット要因により投資信託・株式の募集買付が減少する一方で、顧客ニーズを捉え、外債販売が拡大
- アセット・マネジメント部門:収益 164億円 (前四半期比:5%増) 税前利益 54億円(前四半期比:30%増)
 - ✓ 安定した利益を確保 ~ 投資信託・投資顧問ビジネス共に資金が流入
- ホールセール部門: 収益 1,219億円(前四半期比:23%減) 税前損失 86億円
 - ✓ フィクスト・インカムが相対的に健闘し、全地域で収益を牽引
 - ✓ 主要市場の流動性低下や収益機会の縮小などが、エクイティ及びインベストメント・バンキングの収益に影響
 - ✓ 約10億ドルのコスト削減策は、当初スケジュールを前倒して完了

(1) 当社株主に帰属する当期純利益

2013年3月期決算の概要(第1四半期)

決算ハイライト

	2013年3月期 第1四半期	2012年3月期 第4四半期	前四半期比 (%)	2012年3月期 第1四半期	前年同期比 (%)
収益合計 (金融費用控除後)	3,693億円	4,990億円	-26%	3,304億円	+12%
金融費用以外の費用	3,496億円	4,382億円	-20%	2,960億円	+18%
税前利益	197億円	608億円	-68%	344億円	-43%
当期純利益 ¹	19億円	221億円	-91%	178億円	-89%
ROE ²	0.4%	4.2%		3.4%	

(1) 当社株主に帰属する当期純利益

(2) 各期間の当期純利益を年率換算して算出

収益合計(金融費用控除後)、税前利益(損失)

		2013年3月期 第1四半期	2012年3月期 第4四半期	前四半期比	2012年3月期 第1四半期	前年同期比
収益	営業部門	827億円	924億円	-10%	942億円	-12%
	アセット・マネジメント部門	164億円	157億円	+5%	188億円	-13%
	ホールセール部門 ¹	1,219億円	1,584億円	-23%	1,400億円	-13%
	3セグメント合計	2,210億円	2,665億円	-17%	2,530億円	-13%
	その他 ^{1,2}	1,546億円	2,226億円	-31%	786億円	+97%
	営業目的で保有する投資 持分証券の評価損益	△63億円	99億円	-	△13億円	-
収益合計(金融費用控除後)		3,693億円	4,990億円	-26%	3,304億円	+12%
税前利益(損失)	営業部門	122億円	203億円	-40%	220億円	-45%
	アセット・マネジメント部門	54億円	41億円	+30%	74億円	-28%
	ホールセール部門 ¹	△86億円	119億円	-	△159億円	-
	3セグメント合計	90億円	363億円	-75%	135億円	-33%
	その他 ^{1,2}	170億円	146億円	+16%	221億円	-23%
	営業目的で保有する投資 持分証券の評価損益	△63億円	99億円	-	△13億円	-
税前利益(損失)合計		197億円	608億円	-68%	344億円	-43%

(1) 2012年4月の組織改正に伴いホールセール部門およびその他を組み替えて表示

(2) 野村土地建物の子会社化に伴う連結会社を含む。第1四半期のその他には、自社およびカウンターパーティのクレジット・スプレッドの変化に起因する利益57億円が含まれる

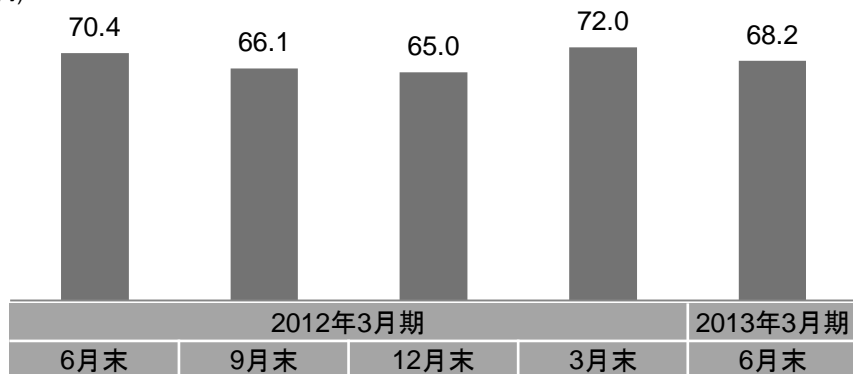
収益合計(金融費用控除後)、税前利益

(10億円)

	2012年3月期				2013年 3月期	前四 半期比	前年 同期比
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q		
収益合計 (金融費用控除後)	94.2	84.0	79.7	92.4	82.7	-10%	-12%
金融費用以外の費用	72.2	73.3	69.6	72.1	70.5	-2%	-2%
税前利益	22.0	10.7	10.1	20.3	12.2	-40%	-45%

顧客資産残高

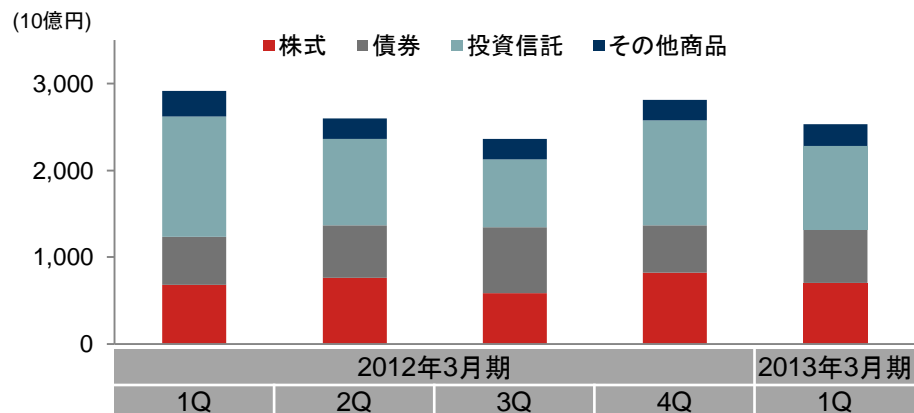
重要業績評価指標(KPI)
(兆円)



決算のポイント

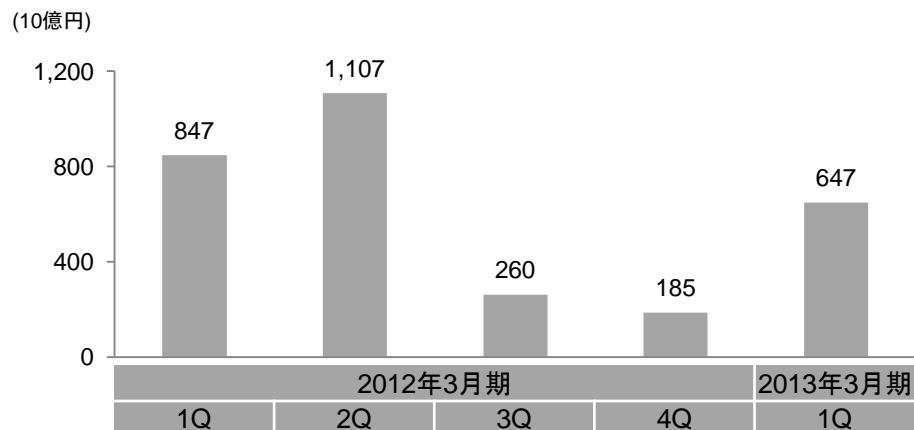
- 収益: 827億円 (前四半期比10%減、前年同期比12%減)
- 税前利益: 122億円 (前四半期比40%減、前年同期比45%減)
- 前四半期比で減収減益: 市場環境は、大きな回復を見せた前四半期から急速に悪化し、投資家のリスク許容度が低下
 - 主にマーケット要因により、投資信託・株式の募集買付が減少
 - 顧客ニーズを捉え、外債中心に債券販売が拡大
 - コンサルティング営業を継続し、9四半期連続で顧客資産純増
- 顧客基盤
 - 顧客資産残高 68.2兆円
 - 残あり顧客口座数 500万口座
 - 顧客資産純増 6,472億円
- 主な投信販売額
 - 野村グローバルREITプレミアム 2,398億円
 - 野村米国ハイ・イールド債券投信 1,241億円
 - 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信 582億円
 - 野村日本ブランド株投資 558億円
- その他の販売状況
 - IPO、PO 279億円
 - 債券販売額 6,138億円
 - うち外債販売額 4,608億円

総募集買付額

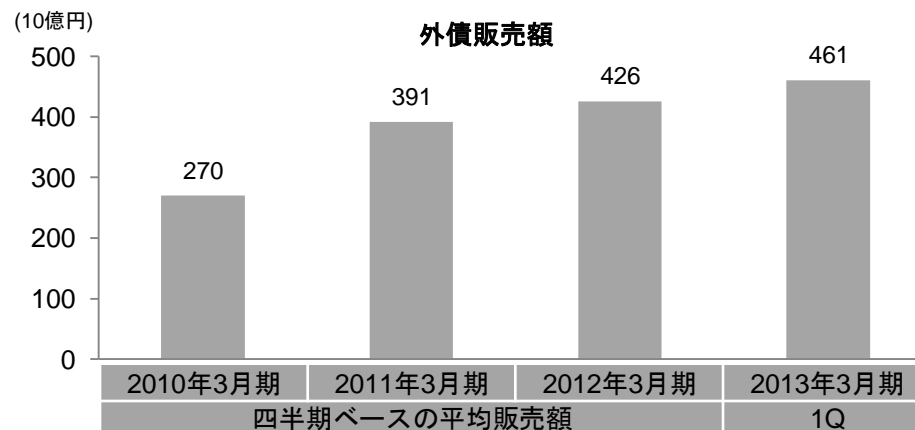


- 総募集買付額: 前四半期比10%減
- 投信: 募集買付は前四半期比で減少
 - 厳しい市場環境でも、毎月の投信純増を達成
 - 商品ラインアップの拡充、アセットクラスや通貨の分散
- 債券: 販売額は前四半期比13%増加
 - 外債販売が拡大(豪ドル、トルコリラ、南アランドなど)
 - 個人向け国債、事業債が健闘
- 株式: 市場の減速が株式募集買付にも影響
 - 東証個人売買代金が前四半期比27%減となる中、相対的に健闘
 - 国内上場株を中心に、ETFや外国株式を取り込んだ幅広い株式営業

9四半期連続で顧客資産純増¹



外債販売は継続的に拡大



(1) 顧客資産純増=資産流入額-資産流出額、地域金融機関分を除く

収益合計(金融費用控除後)、税前利益

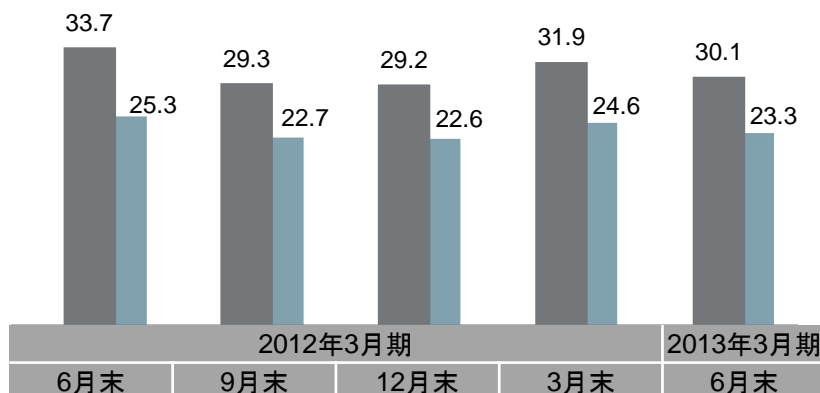
(10億円)

	2012年3月期				2013年 3月期	前四 半期比	前年 同期比
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q		
収益合計 (金融費用控除後)	18.8	16.0	15.3	15.7	16.4	+5%	-13%
金融費用以外の費用	11.4	11.2	11.1	11.6	11.0	-5%	-3%
税前利益	7.4	4.7	4.2	4.1	5.4	+30%	-28%

運用資産残高

重要業績評価指標(KPI)
(兆円)

■ 運用資産残高(グロス)¹ ■ 運用資産残高(ネット)²



(1) 野村アセットマネジメント、野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー、ノムラ・コーポレート・リサーチ・アンド・アセット・マネジメント、野村プライベート・エクイティ・キャピタル、ノムラ・ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジーズ・アメリカの運用資産の単純合計

(2) 運用資産残高(グロス)から重複資産控除後

決算のポイント

- 収益: 164億円 (前四半期比 5%増、前年同期比13%減)
- 税前利益: 54億円 (前四半期比30%増、前年同期比28%減)
 - 前四半期比増収増益: 厳しい市場環境下でも安定した利益を確保
 - 分配金水準の見直しを図り、投資家および販売会社に対して、分配金に関する情報開示・説明を充実～運用残高の維持に努めた

投資信託ビジネス

- 野村証券チャンネル
 - 顧客ニーズに即した多様な商品を提供し、公募株式投信を中心に資金が流入

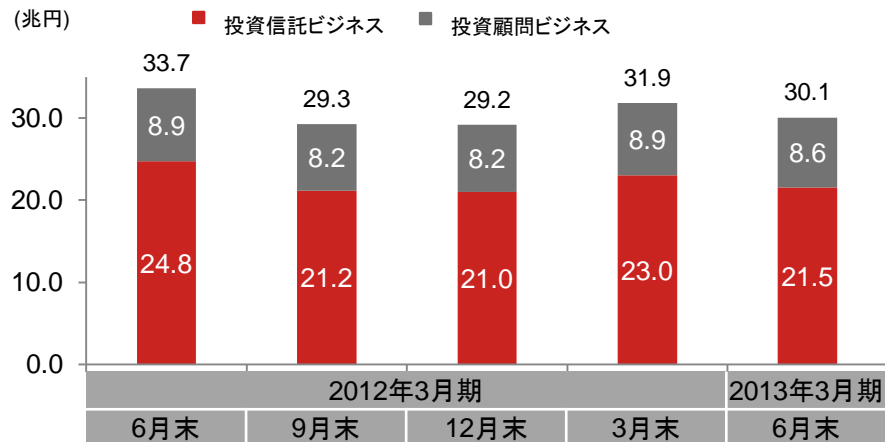
第1四半期資金流入額

 - ✓ 野村グローバルREITプレミアム: 2,346億円
 - ✓ 野村米国ハイ・イールド債券投信: 686億円
 - ✓ 野村日本ブランド株投資: 311億円
- 銀行チャンネル
 - 「野村新興国債券投信Aコース」の販売会社数が増加、残高が拡大
 - 6月末残高: 1,240億円 (前四半期末比28%増)
- ETF商品「NEXT FUNDS」のラインナップ拡充
 - 日本初となる「日経レバレッジ指数」「日経インバース指数」連動型ETFを上場
 - ETF本数(合計39本) 6月末残高: 1.8兆円 (ETF残高シェア49%)

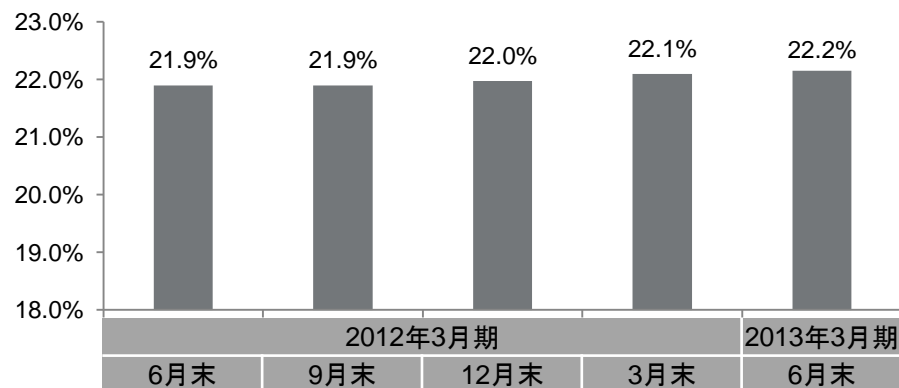
投資顧問ビジネス

- 国内外の年金およびSWFから新規受託: 2,180億円の資金流入
 - 日本株、アジア株およびグローバル債券でマニデートを獲得
 - 米国運用会社のハイ・イールド債券ファンドに欧州・アジア顧客の資金が流入

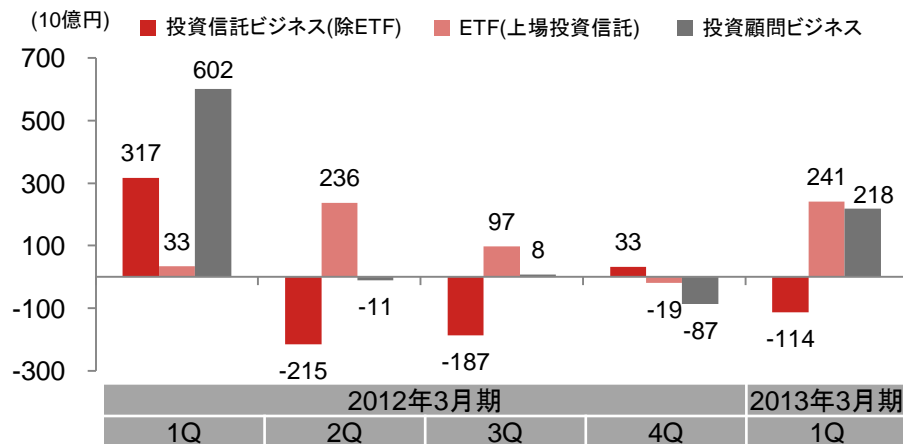
運用資産残高(グロス)¹—ビジネス別



野村アセットマネジメントの公募投信シェア³



投資信託・投資顧問ビジネスの資金流出入²



今期受賞アワード

- 「R&Iファンド大賞2012」を受賞(確定給付年金部門)
 - 日本株式の調査・運用能力を生かした投資戦略での受賞
 - ✓ 【確定給付年金/国内株式コア型】日本株式アドバンスト・アルファ
 - ✓ 【確定給付年金/国内株式グロース型】日本株式アクティブ・グロース



(1) 野村アセットマネジメント、野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー、ノムラ・コーポレート・リサーチ・アンド・アセット・マネジメント、野村プライベート・エクイティ・キャピタル、ノムラ・ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー・アメリカの運用資産の単純合計
 (2) 運用資産残高(ネット)に基づく資金流出入額
 (3) 出所: 投資信託協会

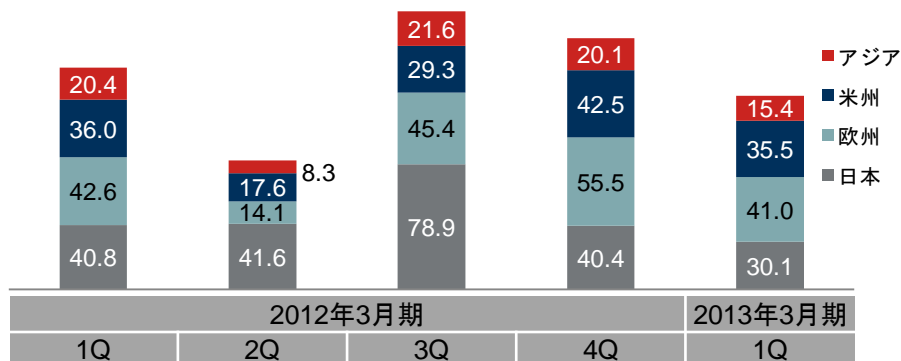
収益合計(金融費用控除後)、税前利益¹

(10億円)

	2012年3月期				2013年 3月期	前四 半期比	前年 同期比
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q		
収益合計 (金融費用控除後)	140.0	81.6	175.1	158.4	121.9	-23%	-13%
金融費用以外の費用	155.9	152.2	138.1	146.5	130.4	-11%	-16%
税前利益/損失	-15.9	-70.7	37.1	11.9	-8.6	-	-

地域別収益¹

(10億円)



決算のポイント

- 収益: 1,219億円 (前四半期比23%減、前年同期比13%減)
- 税前損失: 86億円
- フィクスト・インカムが相対的に健闘し、全地域で収益を牽引
- 主要市場の流動性低下や収益機会の縮小などが、エクイティ及びインベストメント・バンキングの収益に影響
- コスト削減策を実行し、費用水準を引き下げ

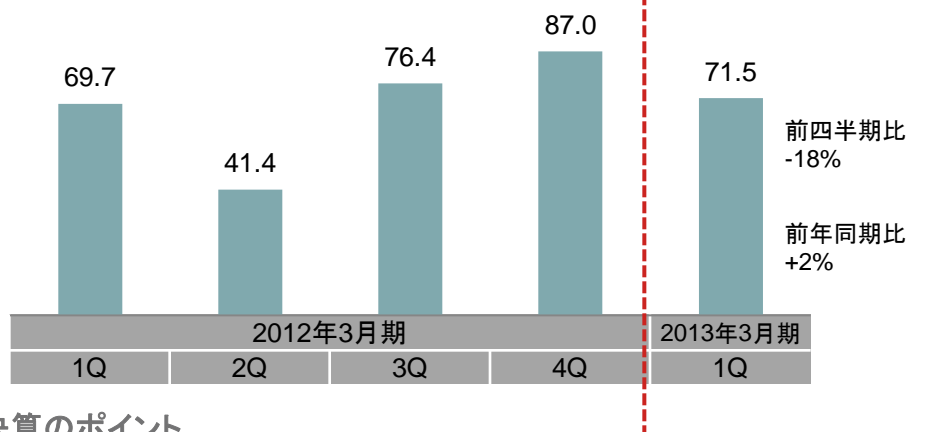
地域別概況 (収益、前四半期比)

- 日本 (301億円、26%減)
 - 市場環境の悪化により、トレーディングは低調
 - インベストメント・バンキングでは主要リーグテーブルで高いシェアを維持
- 欧州 (410億円、26%減)
 - フィクスト・インカムは一部プロダクトが減速したものの、引き続き、欧州収益を牽引
 - 大型M&A案件及びソリューション含むDCM案件が収益に寄与
- 米州 (355億円、16%減)
 - フィクスト・インカムは好調だった前四半期比で減収～証券化商品が牽引し、前年同期比では増収
 - エクイティは顧客フロー・ビジネスが健闘
- アジア (154億円、23%減)
 - クレジット・為替の収益が拡大したフィクスト・インカムは前四半期比大幅増収
 - 流動性の低下などにより、エクイティではキャッシュ、デリバティブ共に低調

(1) 2012年4月の組織改正に伴いホールセール部門およびその他を組み替えて表示

収益合計(金融費用控除後)¹

(10億円)

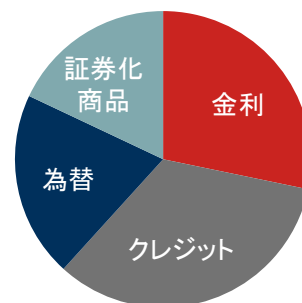


決算のポイント

- 収益: 715億円 (前四半期比18%減、前年同期比2%増)
 - トレーディング環境の悪化、市場取引量の減少により、収益は前四半期比18%の減収 ~ 前年同期比では2%の増収
 - 顧客ビジネスは相対的に堅調: 顧客フローからの収益は前四半期比9%の減収
- プロダクト別では、マクロ経済の混乱により金利プロダクトが減収。一方、クレジットは堅調に推移し、為替・証券化商品は増収
- アジア域内・域外へのフローが増加し、アジアの収益が好調

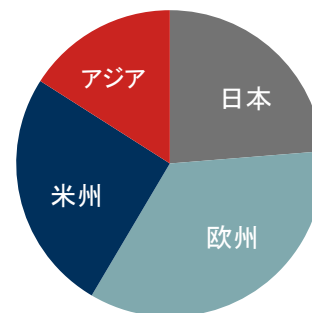
プロダクト・地域別収益の状況

<主要4プロダクトの収益>



- 各プロダクトがバランス良く収益に貢献
 - 金利: 不透明な市場環境下、リスク管理を徹底し、収益の減少幅を抑制
 - クレジット: 顧客中心のビジネス・モデルが奏功 ~ 収益は堅調に推移、シェアも増加
 - 為替: 海外のG10/エマージング通貨、国内リテール向けビジネス共に顧客フローが高水準
 - 証券化商品: 顧客フローが回復し、収益への寄与度が拡大
- フロー・ビジネス、ストラクチャード・ビジネス共に堅調

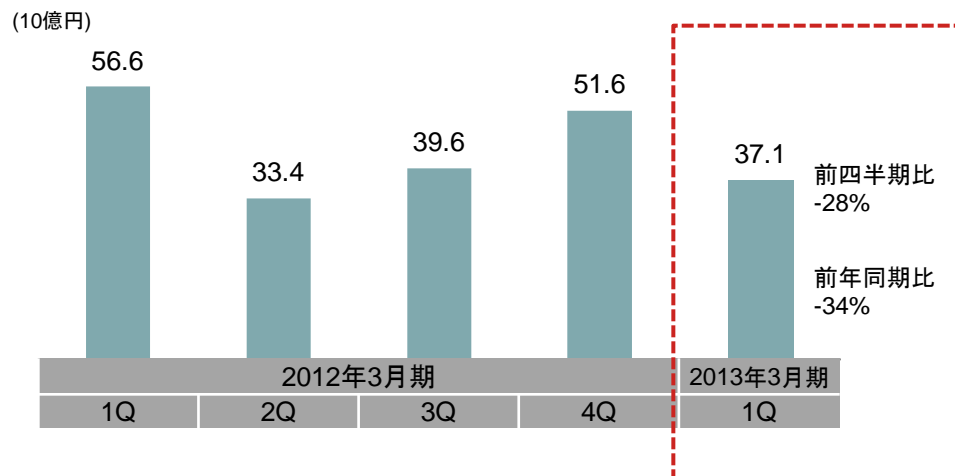
<地域別収益>



- 国内のフランチャイズとグローバル・プラットフォームの連携が進展
- 海外からの収益寄与度が拡大
 - 欧州: 多様な商品提供と適切なリスク管理により、厳しい市場環境下、堅調な収益を計上
 - 米州: ビジネス基盤の構築が進展し、証券化商品を中心に収益に貢献
 - アジア: ローカルプロダクトを含む商品の拡充と顧客認知度の向上により、収益が拡大

(1) 2012年4月の組織改正に伴い当期の開示に合わせるために数値を組み替えて表示

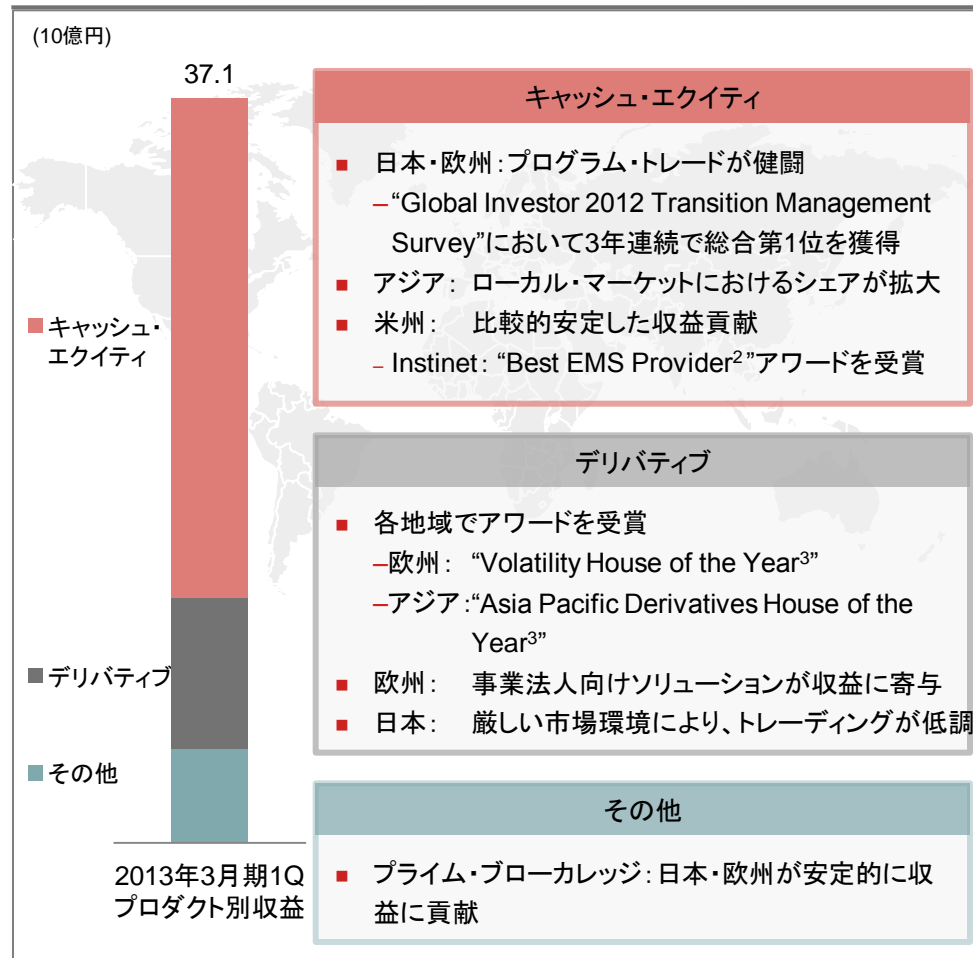
収益合計(金融費用控除後)¹



決算のポイント

- 収益: 371億円 (前四半期比: 28%減、前年同期比: 34%減)
 - 顧客フローからの収益
 - ✓ 日本・アジア市場を中心に売買代金がさらに低迷、グローバルでのプライマリー案件の減少も影響し、前四半期比15%の減少
 - トレーディング収益
 - ✓ 主要市場の流動性低下などが各地域・ストラテジーに影響
- 米州が相対的に健闘
 - キャッシュ・エクイティの収益は前四半期と同水準、米州の収益を下支え

各プロダクトの状況



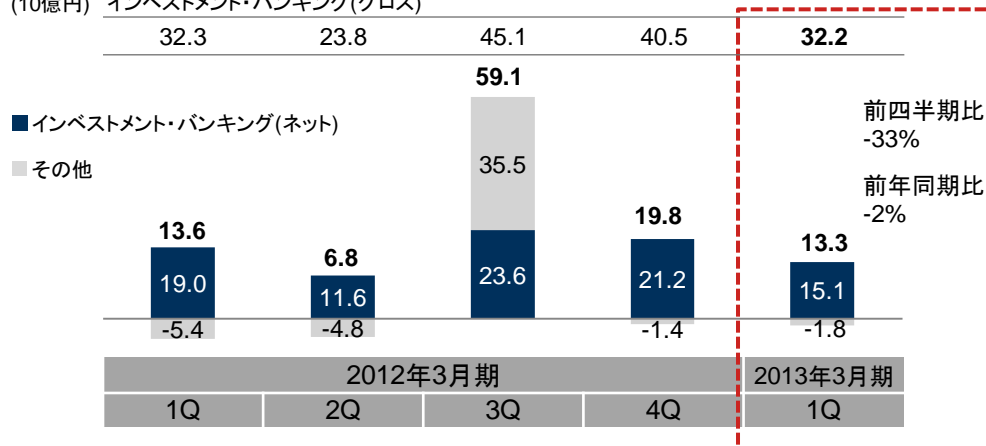
(1) 2012年4月の組織改正に伴い当期の開示に合わせるために数値を組み替えて表示

(2) 出所: 2012 Waters Ranking, EMS: Execution Management System

(3) 出所: Derivatives Intelligence

収益合計(金融費用控除後)¹

(10億円) インベストメント・バンキング(グロス)



決算のポイント

- 収益: 133億円 (前四半期比: 33%減、前年同期比: 2%減)
- インベストメント・バンキング(グロス)収益は、前年同期並みの322億円
 - グローバル・フィープール²が減少する環境下、ECMビジネスの収益機会が縮小
 - 大型M&A案件に関与したほか、売り手側FAのマンデートが増加
 - ~ グローバルM&A・リーグテーブル10位³
 - 日本:
 - ✓ 各プロダクトで高いシェアを維持(M&A:43.9%、ECM:36.3%、DCM:25.9%)³
 - 海外:
 - ✓ ソリューション、スポンサー⁴向け案件、レバレッジド・ファイナンス等を執行
 - ✓ GDF SuezによるInternational Power株式取得案件が完了し、収益に寄与
 - ✓ 海通証券・香港IPOの共同主幹事~今年最大の香港IPO案件

注力する商社/スポンサー⁴関連ビジネス

グローバルに広がる商社、スポンサー⁴のプレゼンス

スポンサー関連案件のフィープールに占める割合^{4,5} ➤ 約18%

商社/スポンサーが関連する日本クロスボーダーM&A案件^{4,6} ➤ 上位10件中6件

大手商社の海外投資が拡大

商社、スポンサー⁴関連案件を軸とする
多面的なビジネス展開

地域、セクター、プロダクトを超えた様々なビジネス機会

M&A	Marubeni acquisition of Gavilon Financial advisor to Marubeni \$5.6bn 2012年5月公表	CVC sale of StarBev to Molson Coors Financial advisor to CVC \$3.5bn 2012年6月完了
レバレッジド・ファイナンス (欧州リーグテーブル1位) ⁷	Consortium incl. Apollo Global Management acquisition of EP Energy Financing \$5.5bn 2012年4~5月	Charterhouse傘下の企業2社 Financing 合計€4.0bn
ソリューション	クロスボーダーM&A案件に伴う為替ヘッジ	
ブロック・トレード	保有株式の売却	
IPO	スポンサー投資先企業の新規上場案件など	

(1) 2012年4月の組織改正に伴い当期の開示に合わせるために数値を組み替えて表示

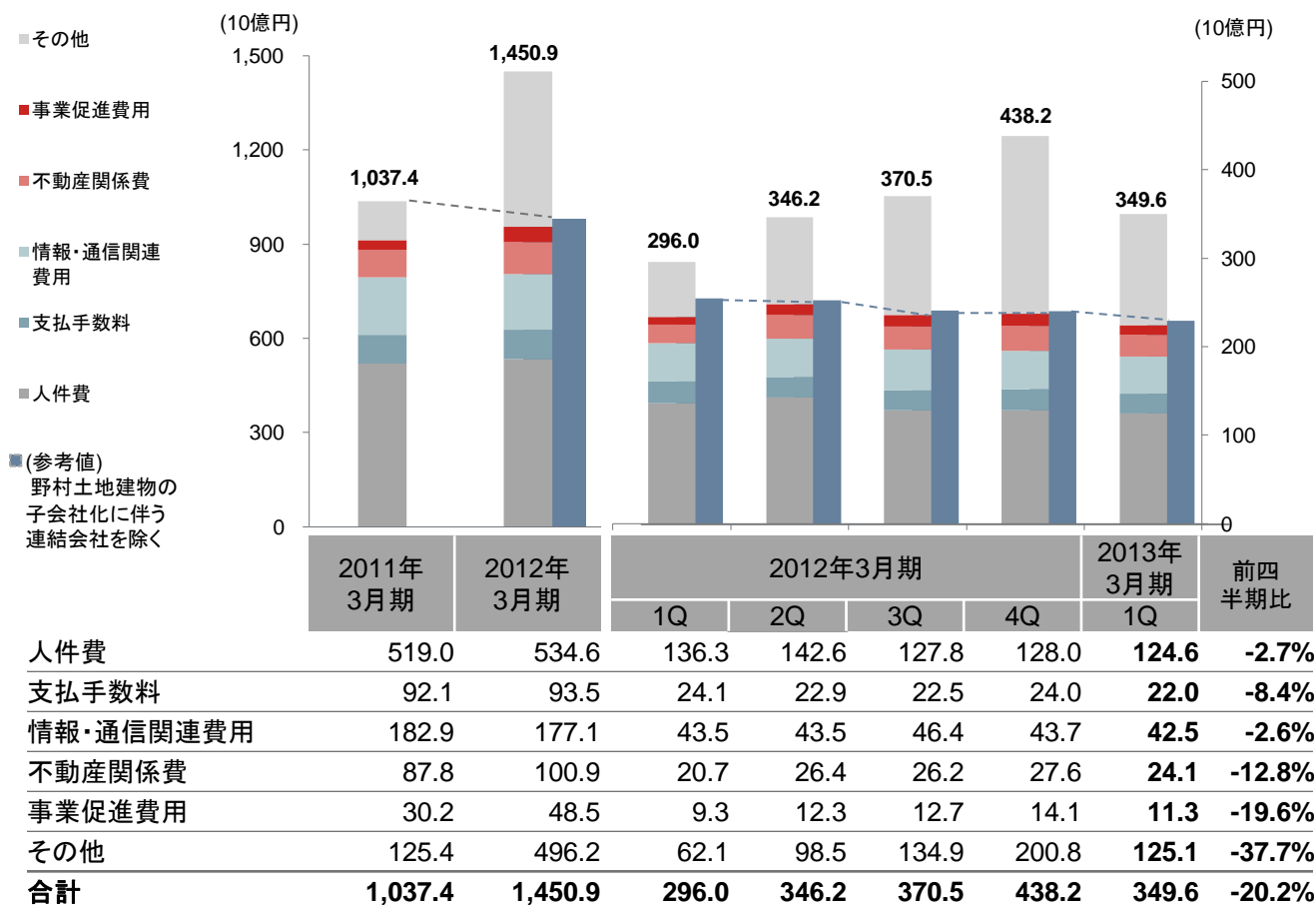
(2) 出所: Dealogic (期間: 4/1~6/30) (3) 出所: M&A, ECMはトムソン・ロイター (期間: 1/1~6/30)、DCMはトムソン・デールウォッチ (期間: 1/1~6/30)

(4) フィナンシャル・スポンサー (5) 出所: Dealogic (期間: 2011/1/1~2012/6/30)

(6) 出所: Thomson Reuters (期間: 2011/1/1~2012/6/30) (7) 欧州スポンサー関連レバレッジド・ローン、出所: Bloomberg (期間: 1/1~6/30)

通期

四半期



決算のポイント

- 金融費用以外の費用: 3,496億円 (前四半期比: 20%減)
 - 連結会社の売上原価が減少した事により、その他費用は前四半期比38%の減少
- 野村土地建物の子会社化に伴う連結会社を除くベースでは、前四半期比5%減少
 - 昨年第2四半期よりコスト削減を実行し、人件費は四半期毎に減少
 - 人件費以外の費用も、前四半期を下回る水準
- コスト削減(総額12億ドル)の進捗
 - 営業部門、アセット・マネジメント部門:
 - ✓ スケジュール通りに進捗
 - ホールセール部門:
 - ✓ 当初目標(2013年3月期下期)を前倒して完了

バランス・シート関連指標と自己資本比率

■ 資産合計	35.3兆円
■ 当社株主資本	2.1兆円
■ グロス・レバレッジ	16.8倍
■ 調整後レバレッジ ¹	10.6倍
■ レベル3資産 ²	約0.6兆円 (デリバティブ負債相殺後)
■ 流動性ポートフォリオ	5.4兆円

(10億円)

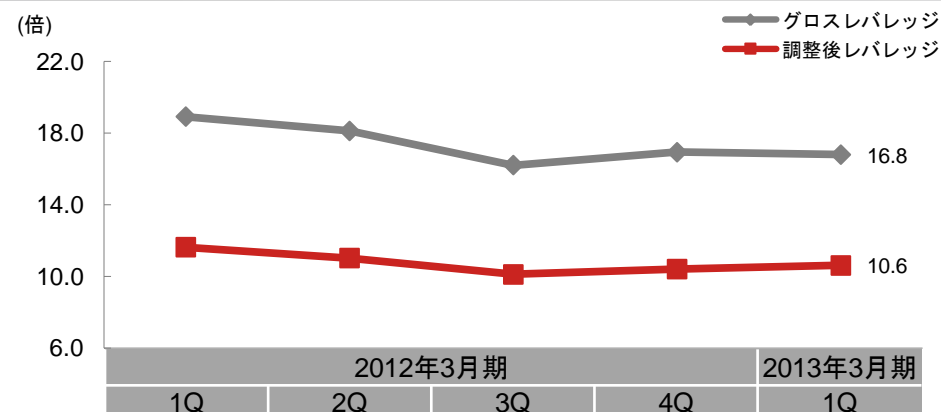
速報値	バーゼル2.5ベース	3月末	6月末
	Tier 1	2,090	2,097
	Tier 2	320	320
	Tier 3	224	210
	自己資本合計	2,427	2,426
	リスク調整後資産	14,681	13,941
	Tier 1 比率	14.2%	15.0%
	Tier 1 コモン比率 ³	12.2%	13.0%
	自己資本比率	16.5%	17.4%

(1) 調整後レバレッジは、総資産の額から売却条件付買入有価証券および借入有価証券担保金の額を控除した額を、当社株主資本の額で除して得られる比率

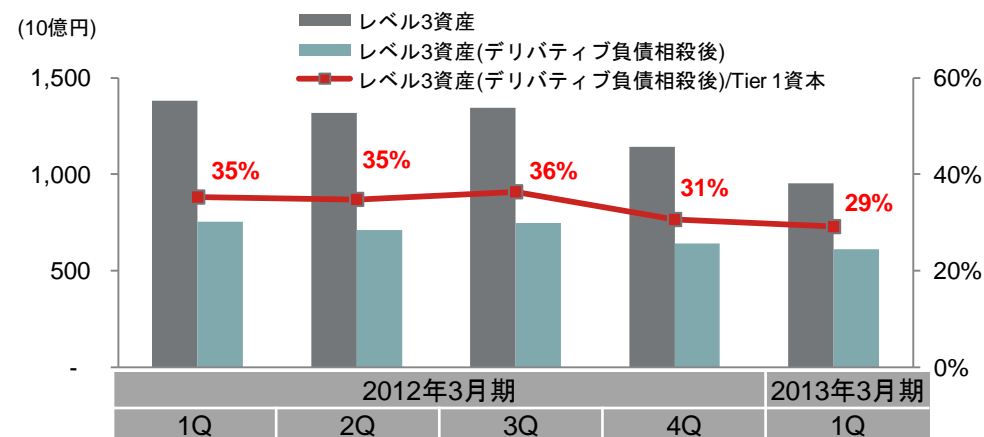
(2) 暫定数値

(3) Tier 1コモン比率: Tier 1資本から非支配持分を控除し、リスク調整後資産で除したものの

グロス・レバレッジ、調整後レバレッジ¹



レベル3資産²の推移と対Tier 1資本比率



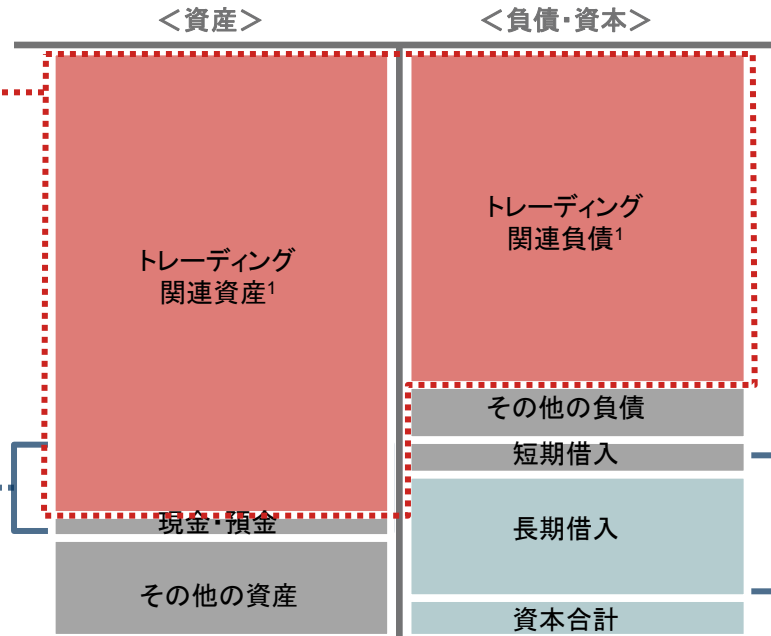
貸借対照表
(2012年6月末現在)

バランスシート構造

- 流動性の高い、健全なバランスシート構造
 - 資産の79%は流動性の高いトレーディング関連資産であり、Mark-to-marketの対象。レポ等を通じて、トレーディング関連資産とマッチング(地域、通貨)
 - その他の資産は、資本及び長期負債で調達しており、構造的に安定

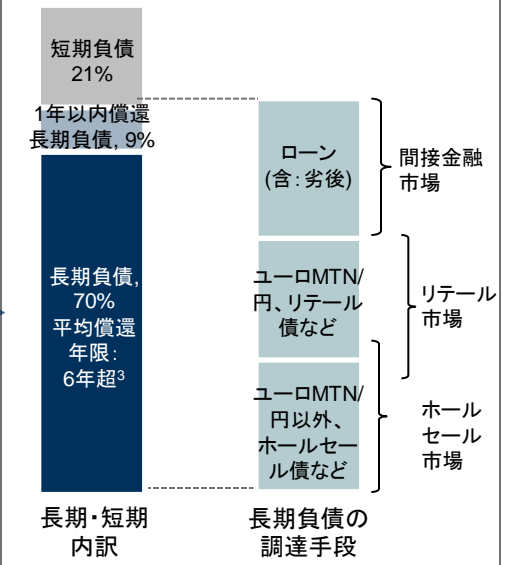
流動性ポートフォリオ²

- 流動性ポートフォリオ²:
 - 5.4兆円、総資産の15%
 - 新たな無担保資金調達に頼らず、一定期間、事業継続可能な高い流動性を常時保持



無担保調達資金²

- 無担保調達資金²の約8割が長期負債
- 調達先は分散



(1) トレーディング関連資産: リバース・レポ、証券、デリバティブ等、トレーディング関連負債: レポ、負債証券、デリバティブ等
 (2) 流動性管理の観点に基づくもので、財務諸表の定義と異なる。流動性ポートフォリオの中の現金・預金は取引所預託金およびその他の顧客分別金を含まない
 (3) 1年以内償還長期負債を除く。ストレステストでの早期償還確率を織り込む

欧州周辺国(GIIPS)のカントリー・エクスポージャー(2012年6月末現在、速報値)

(百万ドル)

	インベントリー(ネット) ¹			カウンターパーティ(ネット)			ネット・エク スポー ジャー合計	3月末から の変動
	合計	うち、6ヶ月 以内	うち、6ヶ月 超	合計	うち、カウ ンター パーティ ²	うち、引当/ ヘッジ等		
ギリシャ	34	11	23	38	94	-55	72	-22
アイルランド	208	145	62	20	23	-3	227	-192
イタリア	1,145	994	151	-58	379	-437	1,088	102
ポルトガル	-101	72	-173	-12	163	-175	-113	89
スペイン	749	655	94	186	325	-140	935	657
欧州周辺国 - 合計	2,035	1,878	157	174	984	-810	2,209	633

2,035 + 174 = 2,209

- 6月末現在、欧州周辺国へのネット・カントリー・エクスポージャーは22.1億ドル
 - 3月末(15.8億ドル)から6.3億ドル(40%)増加
- インベントリーは全てトレーディング資産として保有しており、Mark-to-marketの対象

(1) ロング・ショートをネットした商品在庫
 (2) レポ取引、株券貸借取引、OTCデリバティブ等(受入担保価値控除後)

NOMURA

Financial Supplement

連結貸借対照表

(10億円)

	2012年 3月末	2012年 6月末	前期比 増減		2012年 3月末	2012年 6月末	前期比 増減
資産				負債			
現金・預金	1,954	1,387	-566	短期借入	1,186	1,244	59
貸付金および受取債権	2,211	2,103	-109	支払債務および受入預金	2,437	2,194	-244
担保付契約	13,743	12,997	-745	担保付調達	12,519	13,695	1,175
トレーディング資産 ^a および プライベート・エクイティ投資	14,124	15,065	942	トレーディング負債	7,495	6,381	-1,114
その他の資産	3,666	3,702	36	その他の負債	1,166	1,102	-64
資産合計	35,697	35,254	-443	長期借入	8,505	8,250	-255
				負債合計	33,308	32,865	-443
				資本			
				当社株主資本合計	2,107	2,100	-8
				非支配持分	282	289	7
				負債および資本合計	35,697	35,254	-443

*担保差入有価証券を含む

■ VaRの前提

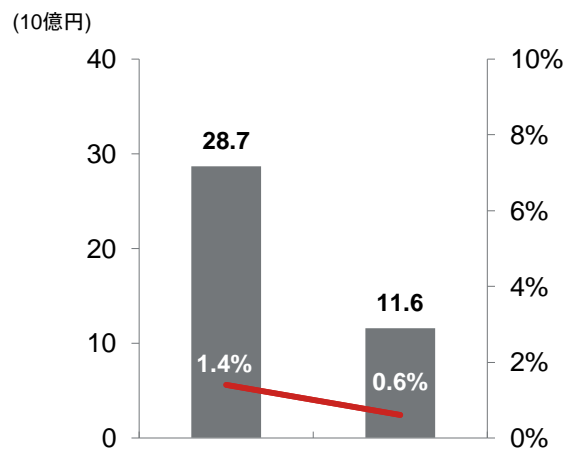
- 信頼水準 : 99%
- 保有期間 : 1日
- 商品の価格変動等を考慮

■ VaRの実績(10億円)

- 期間 : 2012.4.1~2012.6.29
- 最大 : 7.2
- 最小 : 4.3
- 平均 : 5.5

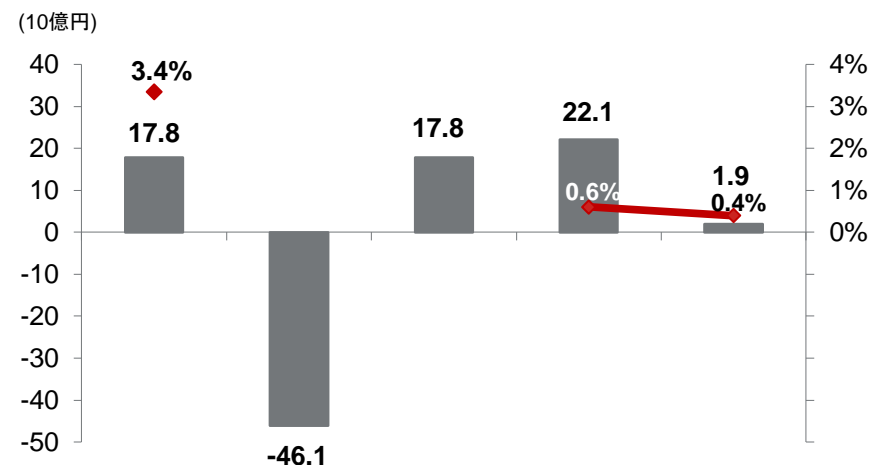
(10億円)	2011年 3月末	2011年 6月末	2011年 9月末	2011年 12月末	2012年 3月末	2012年 6月末
株式関連	1.8	1.6	1.9	1.5	1.4	1.2
金利関連	4.1	4.3	4.0	5.0	6.5	5.7
為替関連	4.5	3.8	2.8	3.5	2.5	1.7
小計	10.4	9.7	8.8	10.0	10.4	8.6
分散効果	-4.1	-3.7	-3.6	-3.6	-3.2	-3.2
連結VaR	6.3	6.0	5.2	6.4	7.2	5.4

通期



	2011年 3月期	2012年 3月期
収益合計 (金融費用控除後)	1,130.7	1,535.9
税引前当期純利益 (損失)	93.3	85.0
当社株主に帰属する当期純利益(損失)	28.7	11.6
当社株主資本合計	2,082.8	2,107.2
ROE(%) ¹	1.4%	0.6%
1株当たり当社株主に帰属する当期純利益 (損失) (円)	7.90	3.18
1株当たり株主資本 (円)	578.40	575.20

四半期



	2012年3月期				2013年 3月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
収益合計 (金融費用控除後)	330.4	301.6	404.9	499.0	369.3
税引前当期純利益 (損失)	34.4	-44.6	34.5	60.8	19.7
当社株主に帰属する当期純利益(損失)	17.8	-46.1	17.8	22.1	1.9
当社株主資本合計	2,101.7	2,037.6	2,061.5	2,107.2	2,099.7
ROE(%) ¹	3.4%	-	-	0.6%	0.4%
1株当たり当社株主に帰属する当期純利益 (損失) (円)	4.93	-12.64	4.87	6.03	0.51
1株当たり株主資本 (円)	583.27	556.52	562.83	575.20	569.26

(1) 四半期のROEは、各決算期累計の当期純利益を年率換算して算出

(10億円)	通期		四半期					
	2011年 3月期	2012年 3月期	2012年3月期				2013年3月期	
			1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	
収益								
委託・投信募集手数料	405.5	347.1	96.8	85.9	74.0	90.4	77.4	
投資銀行業務手数料	107.0	59.6	13.8	13.8	17.2	14.8	10.4	
アセットマネジメント業務手数料	143.9	144.3	39.1	36.7	33.4	35.1	33.8	
トレーディング損益	336.5	272.6	67.5	26.0	80.1	98.9	84.4	
プライベート・エクイティ投資関連損益	19.3	25.1	-6.0	-2.3	34.6	-1.2	-5.4	
金融収益	346.1	435.9	133.1	107.3	103.1	92.4	103.5	
投資持分証券関連損益	-16.7	4.0	-0.6	-2.5	-2.8	9.9	-7.1	
その他	43.9	563.2	83.4	113.0	141.9	225.0	142.6	
収益合計	1,385.5	1,851.8	427.0	377.8	481.5	565.4	439.6	
金融費用	254.8	315.9	96.6	76.3	76.6	66.4	70.3	
収益合計(金融費用控除後)	1,130.7	1,535.9	330.4	301.6	404.9	499.0	369.3	
金融費用以外の費用	1,037.4	1,450.9	296.0	346.2	370.5	438.2	349.6	
税引前当期純利益(損失)	93.3	85.0	34.4	-44.6	34.5	60.8	19.7	
当社株主に帰属する当期純利益(損失)	28.7	11.6	17.8	-46.1	17.8	22.1	1.9	

	通期		四半期					
	2011年 3月期	2012年 3月期	2012年3月期				2013年3月期	
			1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	
(10億円)								
委託・投信 募集手数料	株式委託手数料(営業)	51.4	36.0	8.7	9.2	7.0	11.1	7.4
	株式委託手数料(その他)	144.6	132.7	34.2	34.4	32.3	31.8	28.4
	その他委託手数料	11.5	9.4	2.5	3.2	2.0	1.8	2.3
	投信募集手数料	166.4	136.6	43.1	31.0	24.9	37.6	31.6
	その他	31.6	32.4	8.2	8.2	7.8	8.2	7.6
	合計	405.5	347.1	96.8	85.9	74.0	90.4	77.4
投資銀行 業務手数料	株式	49.8	14.3	2.7	2.1	4.2	5.4	1.6
	債券	26.3	14.6	3.4	5.0	4.5	1.7	1.1
	M&A・財務コンサルティングフィー	27.1	27.0	7.3	6.4	7.5	5.8	6.2
	その他	3.9	3.7	0.3	0.4	1.1	1.9	1.5
	合計	107.0	59.6	13.8	13.8	17.2	14.8	10.4
アセット マネジメント 業務手数料	アセットマネジメントフィー	106.7	108.2	29.5	27.8	24.9	25.9	24.9
	アセット残高報酬	21.0	18.4	4.8	4.5	4.3	4.8	4.6
	カストディアルフィー	16.3	17.7	4.7	4.4	4.2	4.4	4.3
	合計	143.9	144.3	39.1	36.7	33.4	35.1	33.8

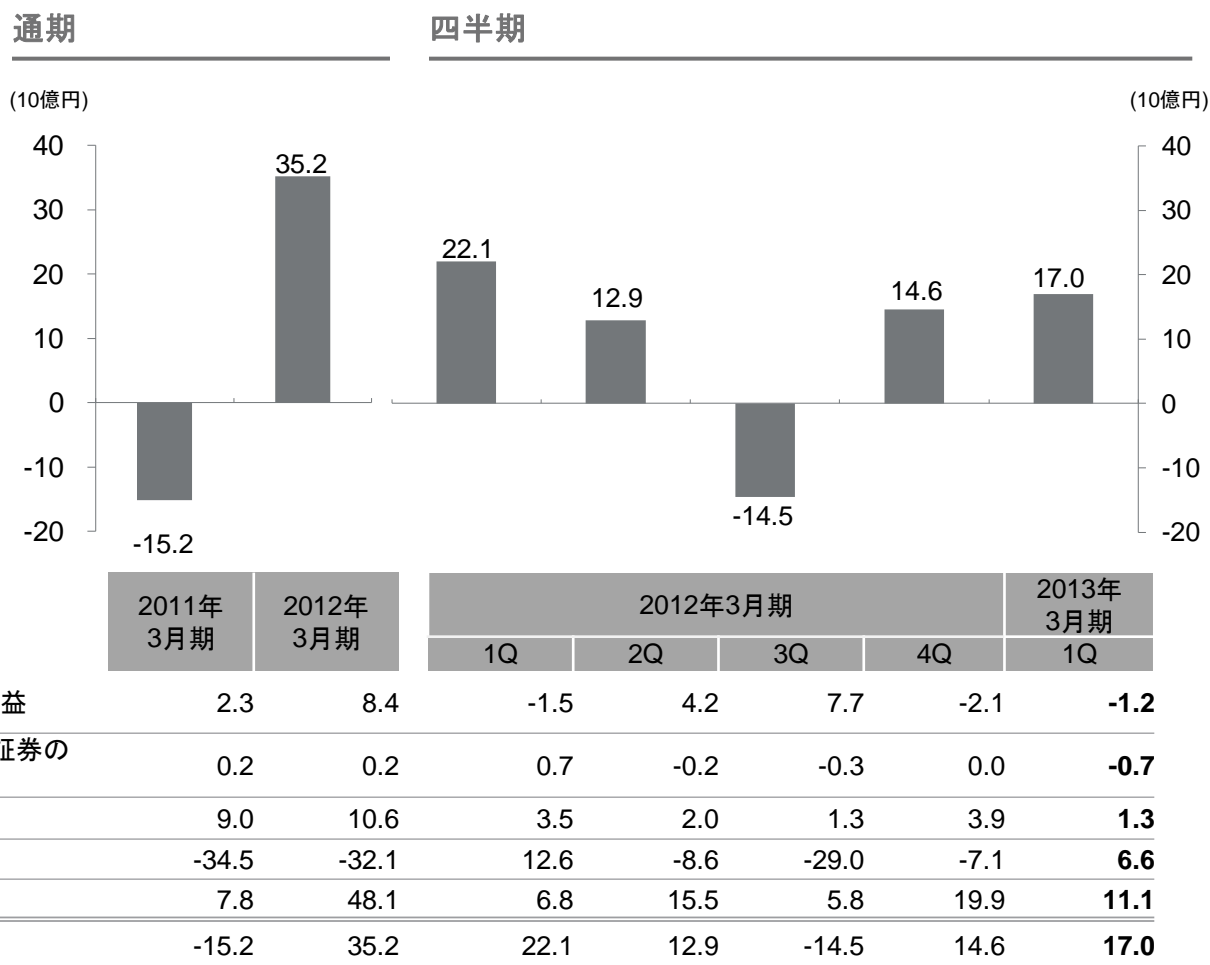
連結決算数値とセグメント数値間の調整: 税前利益(損失)

NOMURA

	通期		四半期				
	2011年 3月期	2012年 3月期	2012年3月期				2013年3月期
			1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
(10億円)							
営業部門	101.2	63.1	22.0	10.7	10.1	20.3	12.2
アセット・マネジメント部門 ²	20.0	20.5	7.4	4.7	4.2	4.1	5.4
ホールセール部門 ¹	4.1	-37.7	-15.9	-70.7	37.1	11.9	-8.6
3セグメント合計税前利益(損失)	125.3	46.0	13.5	-55.2	51.4	36.3	9.0
その他 ^{1,2}	-15.2	35.2	22.1	12.9	-14.5	14.6	17.0
セグメント合計税前利益(損失)	110.2	81.2	35.6	-42.3	36.9	50.9	26.0
営業目的で保有する 投資持分証券の評価損益	-16.9	3.8	-1.3	-2.4	-2.5	9.9	-6.3
税引前当期純利益(損失)	93.3	85.0	34.4	-44.6	34.5	60.8	19.7

(1) 2012年4月の組織改正に伴いホールセール部門およびその他を組み替えて表示
 (2) 2011年4月の組織改正に伴いアセット・マネジメント部門およびその他を組み替えて表示

税前提利益(損失)



(1) 2012年4月の組織改正に伴いホールセール部門およびその他を組み替えて表示
 (2) 2011年4月の組織改正に伴いアセット・マネジメント部門およびその他を組み替えて表示

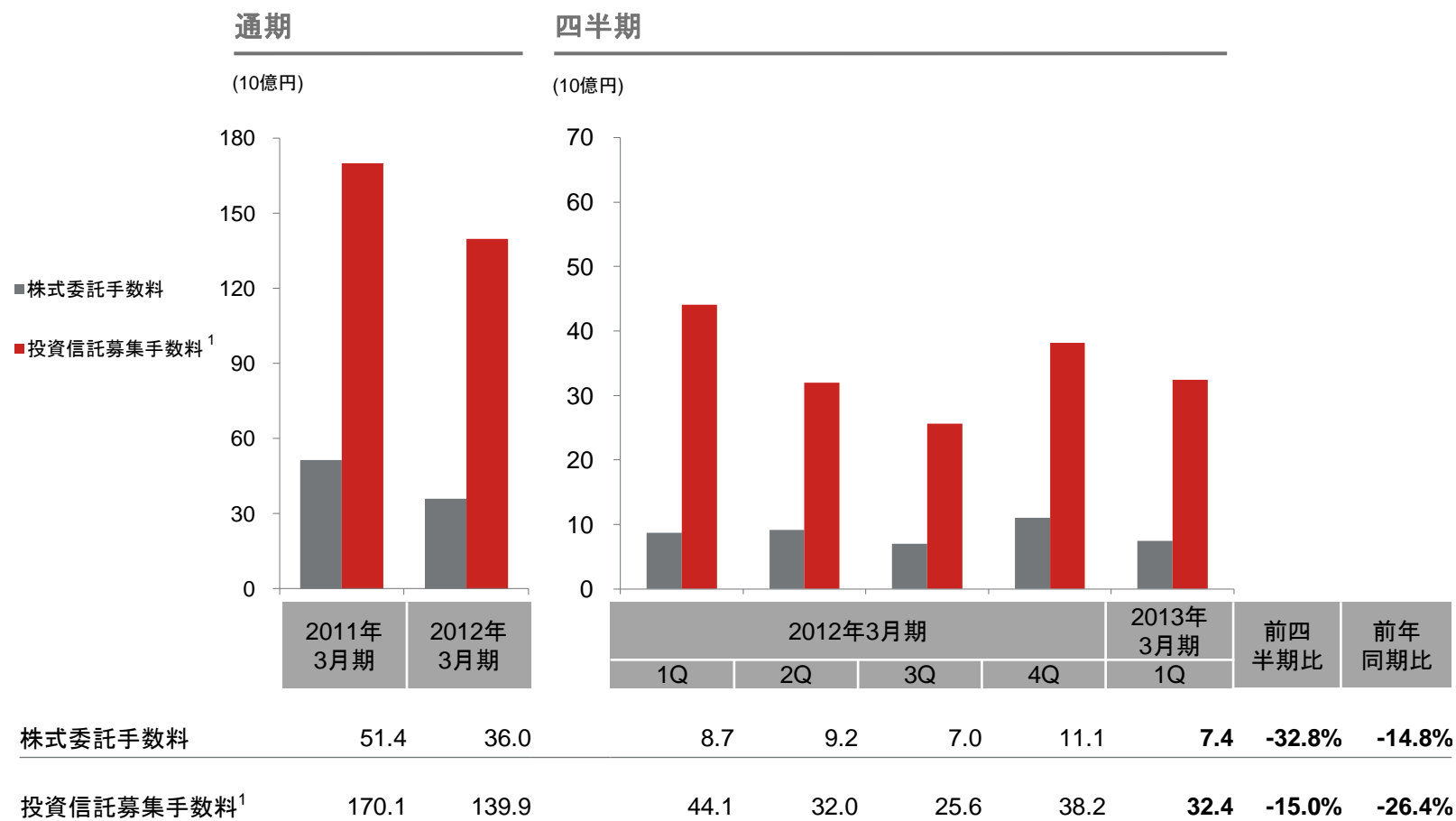
営業部門関連データ(1)

NOMURA

(10億円)	通期		四半期					前四 半期比	前年 同期比
	2011年 3月期	2012年 3月期	2012年3月期				2013年3月期		
			1Q	2Q	3Q	4Q	1Q		
委託・投信募集手数料	244.8	201.5	58.7	48.2	38.7	55.8	44.1	-20.9%	-24.9%
販売報酬	52.8	59.0	15.2	13.0	15.2	15.6	15.1	-3.2%	-0.4%
投資銀行業務手数料等	42.3	38.2	6.2	9.5	13.7	8.7	10.3	17.9%	66.0%
投資信託残高報酬等	48.5	47.4	12.9	12.3	10.9	11.4	11.9	4.4%	-7.2%
純金融収益等	4.1	4.2	1.2	1.0	1.2	0.8	1.2	52.3%	1.9%
収益合計(金融費用控除後)	392.4	350.3	94.2	84.0	79.7	92.4	82.7	-10.5%	-12.2%
金融費用以外の費用	291.2	287.1	72.2	73.3	69.6	72.1	70.5	-2.2%	-2.3%
税前利益	101.2	63.1	22.0	10.7	10.1	20.3	12.2	-39.9%	-44.6%
国内投信販売金額 ¹ (10億円)	9,473.5	8,933.9	2,642.7	2,081.8	1,827.5	2,381.8	1,952.0	-18.0%	-26.1%
公社債投信	2,641.8	2,869.4	787.6	647.3	691.3	743.2	733.9	-1.3%	-6.8%
株式投信	5,606.9	5,217.8	1,577.9	1,203.1	956.9	1,479.9	1,055.7	-28.7%	-33.1%
外国投信	1,224.8	846.6	277.3	231.4	179.3	158.7	162.4	2.3%	-41.4%
その他(10億円)									
年金保険契約累計額(期末)	1,697.3	1,800.8	1,722.7	1,756.4	1,780.4	1,800.8	1,828.3	1.5%	6.1%
個人向け国債販売額 (約定ベース)	32.8	281.2	36.7	102.9	78.9	62.8	62.3	-0.8%	69.9%
リテール外債販売額	1,565.6	1,703.4	414.0	439.7	452.2	397.5	460.8	15.9%	11.3%

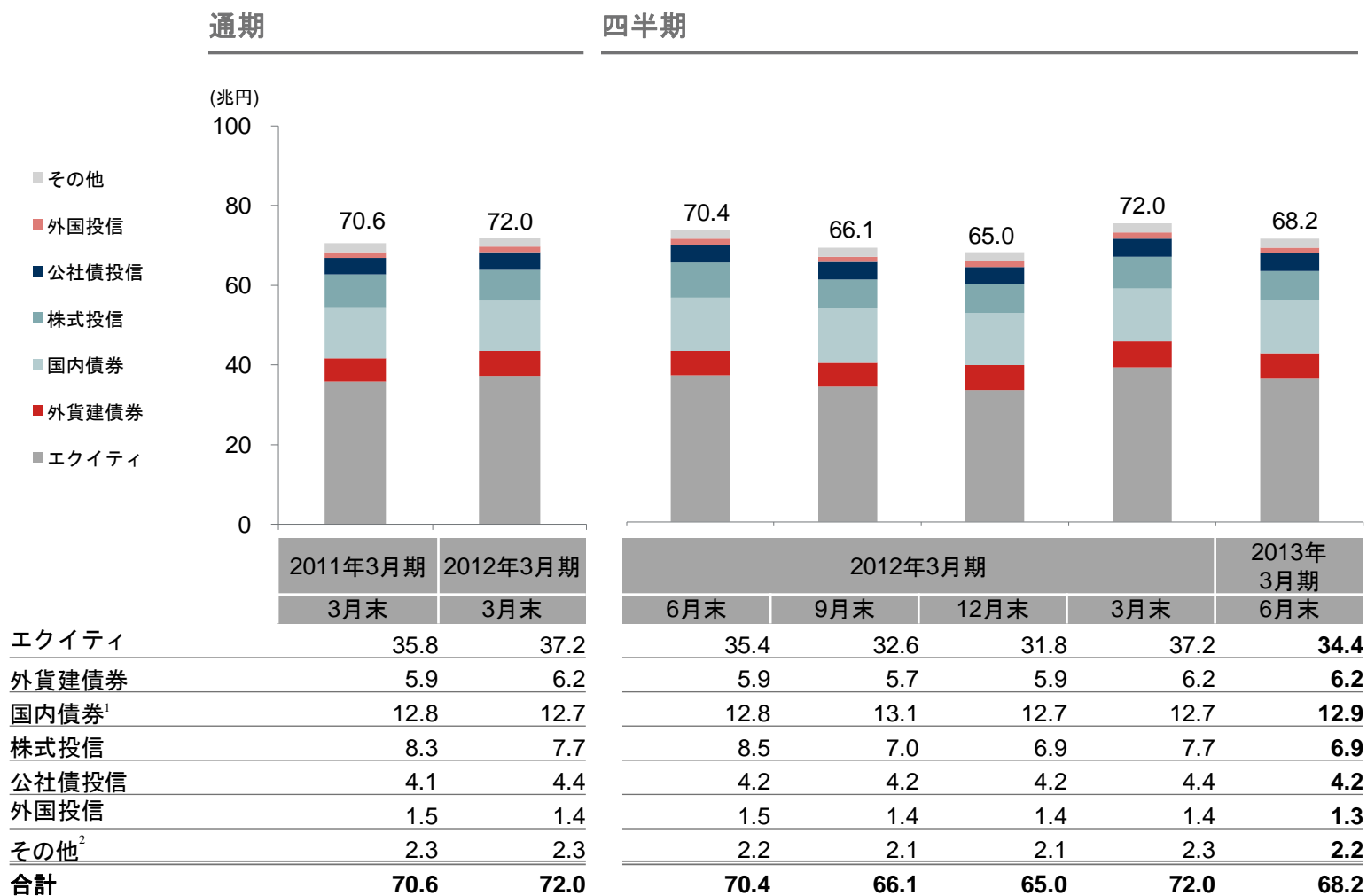
(1) 野村証券単体ベース

株式委託手数料と投資信託募集手数料



(1) 野村証券単体ベース

営業部門顧客資産残高

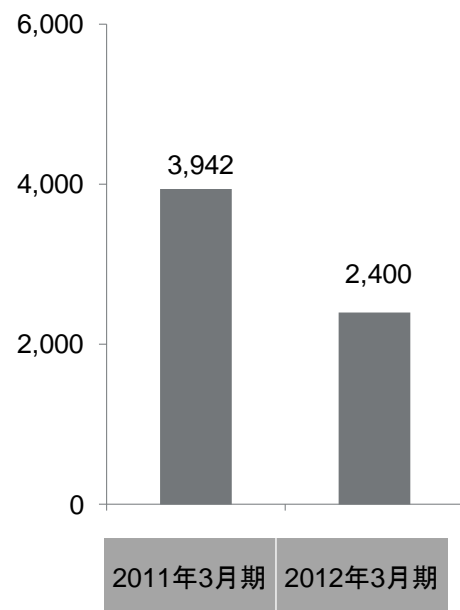


(1) CB・フロントを含む
 (2) 年金保険契約資産残高を含む

営業部門顧客資産純増¹

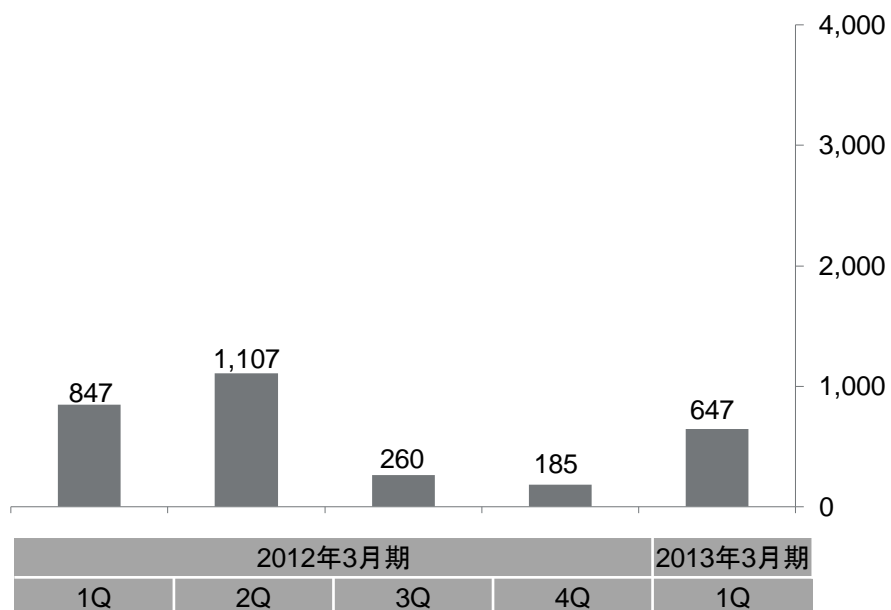
通期

(10億円)



四半期

(10億円)



(1) 顧客資産純増=資産流入額-資産流出額、地域金融機関分を除く

口座数

(千口座)	2011年 3月末	2012年 3月末	2011年 6月末	2011年 9月末	2011年 12月末	2012年 3月末	2012年 6月末
残あり顧客口座数	4,936	4,985	4,945	4,954	4,966	4,985	4,997
株式保有口座数	2,695	2,706	2,696	2,703	2,707	2,706	2,714
ホームトレード / ネット&コール口座数 ¹	3,328	3,773	3,348	3,369	3,745	3,773	3,796

個人新規開設口座数・IT比率²

(千口座)	通期		四半期				
	2011年 3月期	2012年 3月期	2012年3月期				2013年3月期
			1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
個人新規開設口座数	326	235	69	53	50	64	52
IT比率 ²							
売買件数ベース	53%	57%	58%	59%	56%	56%	55%
売買金額ベース	27%	30%	32%	32%	29%	29%	29%

(1) 2011年12月末より、ホームトレードとネット&コールを合算した口座数を掲載
 (2) IT比率は現物株と株式ミニ投資の合計においてホームトレードとテレフォンアンサーで売買された割合

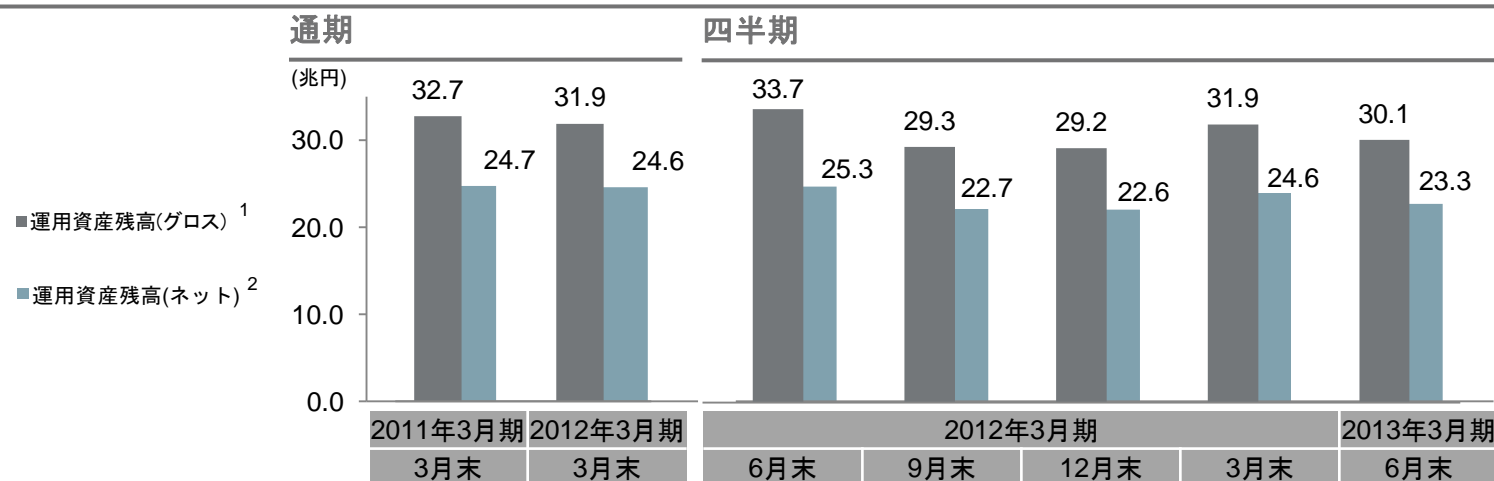
アセット・マネジメント部門関連データ(1)

(10億円)

	2011年 3月期	2012年 3月期	2012年3月期				2013年3月期	前四 半期比	前年 同期比
			1Q	2Q	3Q	4Q	1Q		
収益合計(金融費用控除後)	66.5	65.8	18.8	16.0	15.3	15.7	16.4	4.5%	-12.9%
金融費用以外の費用	46.5	45.3	11.4	11.2	11.1	11.6	11.0	-4.7%	-3.1%
税前利益	20.0	20.5	7.4	4.7	4.2	4.1	5.4	30.4%	-27.9%

(1) 2011年4月の組織改正に伴いアセット・マネジメント部門およびその他を組み替えて表示

アセット・マネジメント部門 運用資産残高



(1) 野村アセットマネジメント、野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー、ノムラ・コーポレート・リサーチ・アンド・アセット・マネジメント、野村プライベート・エクイティ・キャピタル、ノムラ・ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジーズ・アメリカの運用資産の単純合計
 (2) 運用資産残高(グロス)から重複資産控除後

アセット・マネジメント部門関連データ(2)

アセット・マネジメント部門 運用資産残高(グロス)¹—ビジネス別

(兆円)	2011年	2012年	2012年3月期				2013年
	3月期	3月期	3月期				3月期
	3月末	3月末	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末
投資信託ビジネス	24.3	23.0	24.8	21.2	21.0	23.0	21.5
投資顧問ビジネス	8.4	8.9	8.9	8.2	8.2	8.9	8.6
運用資産残高(グロス) ¹	32.7	31.9	33.7	29.3	29.2	31.9	30.1

運用資産残高—会社別

(兆円)	2011年	2012年	2012年3月期				2013年
	3月期	3月期	3月期				3月期
	3月末	3月末	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末
野村アセットマネジメント	27.3	27.0	28.3	24.9	24.7	27.0	25.5
野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー	2.8	2.6	2.8	2.3	2.3	2.6	2.4
ノムラ・コーポレート・リサーチ・アンド・アセット・マネジメント	1.8	1.5	1.7	1.2	1.3	1.5	1.5
野村プライベート・エクイティ・キャピタル	0.5	0.6	0.5	0.5	0.5	0.6	0.6
ノムラ・ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー・アメリカ	0.2	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2
運用資産残高(グロス) ¹	32.7	31.9	33.7	29.3	29.2	31.9	30.1
グループ会社間の重複資産	8.0	7.3	8.3	6.6	6.5	7.3	6.8
運用資産残高(ネット) ²	24.7	24.6	25.3	22.7	22.6	24.6	23.3

(1) 野村アセットマネジメント、野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー、ノムラ・コーポレート・リサーチ・アンド・アセット・マネジメント、野村プライベート・エクイティ・キャピタル、ノムラ・ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー・アメリカの運用資産の単純合計

(2) 運用資産残高(グロス)から重複資産控除後

(3) 運用資産残高(ネット)に基づく資金流入額

(4) 出所: 投資信託協会

アセット・マネジメント部門 資金流入—ビジネス別³

(10億円)	通期		四半期				
	2011年	2012年	2012年3月期				2013年
			3月期	3月期	1Q	2Q	
投資信託ビジネス	1,778	295	351	21	-90	13	128
うちETF	-11	347	33	236	97	-19	241
投資顧問ビジネス	145	513	602	-11	8	-87	218
資金流入合計	1,922	808	953	10	-82	-73	346

国内公募投信残高推移と野村アセットマネジメントのシェア⁴

(兆円)	2011年	2012年	2012年3月期				2013年
	3月期	3月期	3月期				3月期
	3月末	3月末	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末
国内公募株式投信残高							
マーケット	54.2	51.2	54.6	47.3	46.8	51.2	47.9
野村アセットマネジメントシェア	17%	17%	17%	17%	17%	17%	17%
国内公募公社債投信残高							
マーケット	11.1	11.0	11.1	10.5	10.6	11.0	10.5
野村アセットマネジメントシェア	43%	44%	43%	43%	43%	44%	44%

ホールセール部門関連データ(1)

ホールセール部門

(10億円)

	2011年 3月期	2012年 3月期	2012年3月期				2013年3月期	前四 半期比	前年 同期比
			1Q	2Q	3Q	4Q	1Q		
収益合計(金融費用控除後)	626.1	555.0	140.0	81.6	175.1	158.4	121.9	-23.1%	-12.9%
金融費用以外の費用	622.0	592.7	155.9	152.2	138.1	146.5	130.4	-11.0%	-16.3%
税前利益/損失	4.1	-37.7	-15.9	-70.7	37.1	11.9	-8.6	-	-

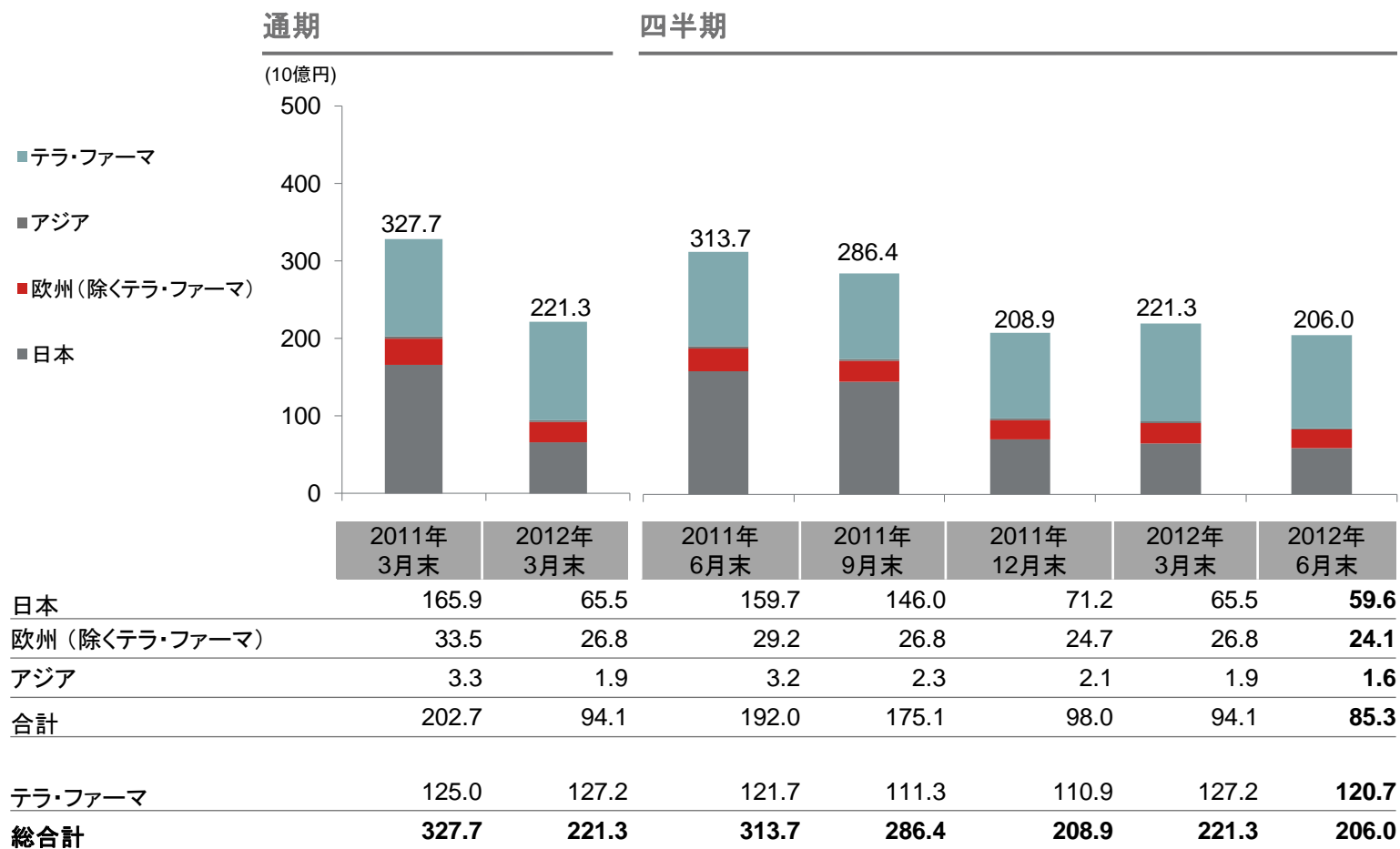
ホールセール部門 収益の内訳

(10億円)

	2011年 3月期	2012年 3月期	2012年3月期				2013年3月期	前四 半期比	前年 同期比
			1Q	2Q	3Q	4Q	1Q		
フィクスト・インカム	281.3	274.5	69.7	41.4	76.4	87.0	71.5	-17.8%	2.5%
エクイティ	226.8	181.2	56.6	33.4	39.6	51.6	37.1	-28.0%	-34.4%
インベストメント・バンキング(ネット)	102.9	75.4	19.0	11.6	23.6	21.2	15.1	-28.7%	-20.5%
その他	15.2	23.9	-5.4	-4.8	35.5	-1.4	-1.8	-	-
インベストメント・バンキング	118.1	99.3	13.6	6.8	59.1	19.8	13.3	-33.0%	-2.3%
収益合計(金融費用控除後)	626.1	555.0	140.0	81.6	175.1	158.4	121.9	-23.1%	-12.9%
金融費用以外の費用	622.0	592.7	155.9	152.2	138.1	146.5	130.4	-11.0%	-16.3%
税前利益/損失	4.1	-37.7	-15.9	-70.7	37.1	11.9	-8.6	-	-
インベストメント・バンキング(グロス)	185.0	141.7	32.3	23.8	45.1	40.5	32.2	-20.5%	-0.4%

(1) 2012年4月の組織改正に伴いホールセール部門およびその他を組み替えて表示

プライベート・エクイティ関連投資残高



	2011年3月末	2011年6月末	2011年9月末	2011年12月末	2012年3月末	2012年6月末
日本(FA除く) ¹	12,829	20,263	20,105	19,882	19,598	20,197
FA社員	2,089	2,096	2,078	2,048	2,011	2,014
欧州	4,353	4,436	4,492	4,143	4,014	3,975
米州	2,348	2,383	2,537	2,466	2,420	2,423
アジア・オセアニア ²	5,252	6,452	6,485	6,394	6,352	6,454
合計	26,871	35,630	35,697	34,933	34,395	35,063

(1) プライベート・エクイティ投資先企業等の人員数は含まない

(2) インド(ボワイ・オフィス)を含む

Nomura Holdings, Inc.

www.nomura.com/jp/